

2-4 認知症介護指導者としてのその他の活動

指導者として地域の認知症対策への取り組み ～認知症ネットワーク構築～（愛知県）

【活動の概要】近隣指導者を含む地域の介護職有志で「ケアネットワーク～絆～」という、介護職ネットワークを設立。同ネットワークで行政、碧南市内のサービス事業者、サポーター企業を巻き込み、「地域で認知症を支える」というテーマの研修を行った。その研修をきっかけに碧南市における認知症ネットワークの取り組みへと繋がった。

取り組みのきっかけ・ 背景

認知症介護指導者養成研修を終了して、指導者の役割は勤務している施設の中だけでなく、いかに地域に対して活動の幅を広げるかを意識するようになった。碧南市にてキャラバンメイトとして活動している事もあり、碧南市において認知症の見守りネットワーク構築を目指し研修会を開催した。

取り組みの発展と成果

認知症の行方不明者の検索ネットワーク構築を目指し取り組み始めたが、取り組み始める中で、検索ネットワークの構築だけではなく、認知症フォーラムの開催や認知症サポーターのフォローアップの取り組み等に発展する事が出来た。

- ①認知症見守りネットワークの構築
- ②認知症フォーラムの開催
- ③認知症サポーターフォローアップ講座の開催

